

■ パブリックセーフティを支える要素技術・ソリューション特集によせて

NECグループは2017年に目指すべき姿として、「人と地球にやさしい情報社会をイノベーションで実現するグローバルリーディングカンパニー」を掲げ、これをグループビジョン2017として活動を進めています。この“人と地球にやさしい情報社会”的実現に向けた一つの取り組みとして「安全・安心な社会づくり」があります。NECでは、この「安全・安心な社会づくり」を中期経営計画「V2012」の重点テーマの一つとして設定し、その実現に向け鋭意努力しております。

NECが推進してきたC&C(Computers & Communications)の進展などにより、世界がフラット化しました。新興国の台頭とともに、地球の資源に限りがあることが明確になり、地球環境を意識することが不可欠になっています。グローバルな視点で物事を考え、活動することが必須な時代になったといえます。また私達の身の回りに起きていることに目を向けてみると、ボーダレス化に伴う犯罪やテロの増加、サイバーセキュリティへの不安、食の安全問題、自然災害の増加、新たな感染症の脅威などグローバルな意識を持って取り組むことが必要な課題が顕在化してきています。

NECグループは、これらの課題を最先端の技術やソリューションによって解決し、グローバルに安全・安心な社会を実現すべく、検討を進めています。

本特集では、「安全・安心な社会づくり」に貢献するパブリックセーフティを取り上げ、その新しい製品、ソリューション、サービス、そしてそれらを支える基盤技術についてご紹介いたします。

NECグループはパブリックセーフティを支える基盤技術の研究開発に長年にわたり取り組んできました。その代表的なものが、指紋などによるバイオメトリクス認証技術で、グローバルNo.1の技術コンピタンスを有し

ています。この技術を活用した出入国管理システムを筆頭とするソリューション群は既に世界30カ国以上に納入され、実運用されています。この例に代表されるように、パブリックセーフティに関する製品・ソリューションは、その基盤技術の強さを梃子にしてグローバルに展開することが可能で、多くの方に利用していただくことができます。本特集で取り上げたNECの数々の取り組みをご一読くださることにより、NECグループが提供するパブリックセーフティのソリューションが、「安全・安心な社会づくり」に、グローバルに貢献していることをご理解いただけるものと考えております。

NECグループは今後も、世界の人々が求めるパブリックセーフティに関連するソリューションやサービスを提供し、グローバルな事業としての成長を目指します。それがグローバルリーディングカンパニーとして「人と地球にやさしい情報社会」を実現するNECが果たすべき重要な役割の一つと考え、グループ一丸となって取り組んでいく所存です。今後とも皆様方の変わらぬご愛顧とご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 執行役員副社長
岩波 利光

